

令和8年度 いきがい創生部 運営方針

1 組織目標

- (1) 人生100年時代の中で、市民の皆様がいきがいを持って心豊かに幸せな生活を送るための支援を行います。

社会参加や社会的役割を持つことが“いきがい”につながります。文化、スポーツ、生涯学習や市民活動などの社会活動を通じて、いきがいや楽しさ、自身の役割を見出すことができるよう、活動の機会を提供してまいります。また高齢者に対しては、社会活動に取り組むきっかけになるよう“かすがいいきいきポイント制度”の更なる啓発を行ってまいります。

- (2) 文化やスポーツを気軽に体験でき、取り組める機会を充実します。

良質な文化や芸術を鑑賞し、気軽に体験できる機会を提供するとともに、市内外に「書のまち春日井」を発信し、市の認知度の向上や地域への愛着の醸成を図ります。スポーツは、人の健康を増進させるだけでなく、いきがいを与え、生活に充実感を与えます。様々なスポーツイベントを開催し、スポーツを楽しむことができる機会を提供してまいります。

- (3) 市民の皆様が、いつでも、気軽に利用できる施設を目指します。

公民館やふれあいセンターなどの施設においては、市民のニーズが高い様々な講座や展示、コンサートを開催します。各施設は高齢者をはじめとした地域住民の「通いの場」を目指し、住民同士のふれあいを通して、いきがいつくりや仲間づくりの拠点となるようにしてまいります。

2 重点施策・重点事業

- (1) 誰もが学び、いきがいを持つことができる機会の提供

年齢や性別、障がいの有無などに関わらず、誰もが気軽に学び、学んだ成果を活かすことができるよう、各種いきがいつくり事業を実施します。

- ① 生涯学習の機会と場所の提供
- ② 所管施設の適正な管理
- ③ 高齢者の活動促進に向けた機会の充実

(2) 市民活動支援の推進

市民活動において「自ら実践する人材」を育成する段階から発展させて、市民活動を行う個人や団体を支援する立場として、市民活動支援センター等の運営や相談対応、伴走支援に関わることのできる人材の育成を行うとともに、令和9年度からの民間事業者による運営に向けて準備を進めてまいります。

- ① 運営に携わる次世代まちづくりリーダーの育成
- ② 民間事業者による運営に向けた準備

(3) 文化芸術・スポーツの振興

人に喜びや感動を与え、豊かな感性や人間性を育む音楽や芸術、芸能等に触れる機会や、心身ともに健康で活力ある生活を送るために欠かせないスポーツを行ったり観たりする機会を、身近な場所で提供することで、「文化・スポーツ都市」を目指します。

- ① アジア競技大会の開催
- ② 総合体育館のネーミングライツパートナー募集
- ③ スポーツイベントの開催
- ④ 文化振興及びスポーツ振興に関する基本計画の策定
- ⑤ 「書のまち春日井」の発信
- ⑥ 市民会館建替えに向けた検討

(4) 読書環境の充実・整備

市民の多様な学習ニーズに対応するため、図書資料をはじめ、各種資料の整備を推進するとともに、障がいの有無に関わらず、すべての人が自由に読書できる環境を整えます。

- ① 障がい者サービスの促進
- ② 資料収集方針の改定